

## 地域人材ネット

- 「関わり続けるという定住のかたち」「21世紀の故郷づくり」の提唱と実践
- 空き家リノベーションを通じた地域の再生-空き家は課題ではなく「地域の資源」
- 空き家活用サークル「佐治倶楽部」の立ち上げ
- 丹波市豪雨災害で被災した家屋の修繕に大学生と一緒に取り組む
- 空き家リノベーションⅢ「衣川會館の再生」

出町 慎 ( でまち まこと )

関西大学佐治スタジオ 研究員 / 佐治倶楽部 事務局



### ○ 登録者情報

所在地

兵庫県丹波市

## 略歴

2006年 関西大学工学部建築学科卒業。

2006年-2007年 関西大学員外研究者として、国内海外の集落調査やまちづくりプロジェクトに参加し、「集まって暮らすカタチ＝集住環境」のデザインに取り組む。

2006年 日本建築学会近畿支部事業「シナリオ丹波」設計・計画提案競技に応募し丹波市長賞を受賞。

2007年 丹波市青垣町に関西大学佐治スタジオを開設し、大学生や地元の方々、専門家などを巻き込み「関わり続ける定住のカタチ」を実践中。2012年～2015年同スタジオの室長。

2011年 空き家活用サークル「佐治倶楽部」を地元の方々たちと立ち上げ、事務局を担当。

2015年 空き家再生や地域再生に取り組む建築デザイン事務所「SAJIHAUS」を設立。

2016年 関西大学・丹波市連携事業推進協議会 事務局

2018年 良好な集住環境をデザインする設計集団「一般社団法人カンデ」設立

2018年 SAJIHAUS一級建築士事務所 設立

- 「関わり続けるという定住のカタチ」「21世紀の故郷づくり」の提唱と実践  
空き家リノベーションを通じた地域の再生-空き家は課題ではなく「地域の資源」  
空き家活用サークル「佐治倶楽部」の立ち上げ  
丹波市豪雨災害で被災した家屋の修繕に大学生と一緒に取り組む  
空き家リノベーションⅢ「衣川會館の再生」

## 取組の内容

「関西大学佐治スタジオ」とは、兵庫県丹波市青垣町にあるかつての宿場町・佐治で空き家になっていた町家をリノベーションし再生した建物。関西大学と大学生、専門家、地域住民とが協働し、地域再生に取り組む活動交流拠点となっている。2007年の設立以降、関西大学佐治スタジオ研究員として現地に滞在し、約10年にわたり取り組んできた主な活動内容を下記で紹介する。

関西大学佐治スタジオを拠点に、大学生が現地に滞在し、地元住民との交流や「空き家リノベーション」プログラムや地域の生業体験を行う「ワークキャンプ」等の滞在型講座に参加している。

毎年沢山の大学生が入れ替わり立ち替わり途切れることなく地域に関わり続けることで、過疎化に悩む地域に新しい「定住のカタチ＝交流型定住」の創出を目指し継続的に活動している。

さらに、大学卒業後も家族や友人を連れて訪れることのできる「新しい故郷」「第2の故郷」として関わり続ける定住のカタチは繋がっている。

また、大学を持たない丹波市にとって、若いエネルギーと行動力を持った大学生と地域とが協働することは、地域再生やまちづくりを進める上で「意識やモチベーション」を向上させる重要な役割となっている。

同スタジオでは、大学生が地域で活動する際のコーディネーターとして、大学の現地滞在型講座の企画や運営を行っており、大学の授業以外にも地域課題の解決に向けて地元住民と学生とで様々なプロジェクトを立ち上げ活動している。主なプロジェクトに「使われなくなった公園を再生する-沢野遊園地再生プロジェクト-」「大路こどもの森でツリーハウス作り」「高速バスの停留所づくり」など。

さらに、自身も関わり続ける定住の実践を経て、結婚を機に2012年より本格的な定住に移行。2015年には同町内で空き家になっていた畑付き古民家を購入し、現在も自身で改修しながら自給自足的暮らしを目指している。

## ■ 空き家リノベーションを通じた地域の再生-空き家は課題ではなく「地域の資源」-

本取り組みでは、空き家の再生を「目的」ではなく、地域課題を解決するための「手段」として捉え、再生のプロセスをデザインすることに重点を置いている。

大学生や地元住民、専門家、職人などと議論や検討を重ねながら、地域資源である地元木材を使った改修や誰でも真似できる簡単な技術による改修、現場を地域に開いた改修といった手法を用いている点に特徴がある。

また協働の方法には、空き家を活用アイデアを出し合うワークショップであったり、改修作業を行うワークショップであったり様々な形がある。このような改修プロセスを通じて「地域の課題や資源を認識する」「まちの将来像を語り合い共有する」「自分の暮らす地域に主体的に関わる」意識の醸成に繋がっている。

関西大学佐治スタジオでは、同地区で2軒の空き家をリノベーションし、学生の活動拠点 & 地域交流拠点として活用している。(現在の運営管理者は佐治倶楽部)

※ 文部科学省平成19年度現代的な教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)(平成19～21年度)の採択を受け、上記2軒の空き家「関西大学佐治スタジオ」「本町の家」を授業の一環として改修に取り組んだ。

### ■空き家活用サークル「佐治倶楽部」の立ち上げ

「大学に頼るだけでなく、地域が主体となって空き家を活用していこう」「無いものねだりをやめて、無いなら自分たちで作ればいい」「地域で楽しく元気に暮らしていこう」をテーマに、平成23年1月に住民主体による、大学と協働しながら空き家の維持管理・活用を実践していくサークル「佐治倶楽部」を設立。

佐治倶楽部の会員(年会費3,000円)は現在約50名で、会員になると、上記「関西大学佐治スタジオ」と「本町の家」を自由に使うことができる。月末BARや平日のみのカフェ、月1のお花屋等のお試し営業から趣味や特技を活かした教室ごとセミナーなど「暮らしを楽しく元気にする」様々な活動の場として活用されている。また同会の財源は空き家を活用した収益事業や会員の年会費、施設の使用料、関西大学からの佐治スタジオ維持管理業務委託費等で賄われている。この財源をもとに、家賃光熱水費とうの空き家維持管理費、空き家の改修費を捻出している。

今後の目標としては、空き家維持管理業務の立上げやお試し出店から同地区内にある他の空き家を使って本格出店する会員の創出、地域課題を仕事に変える仕組み作り(シェアオフィス、コワーキングスペース)など。

### ■丹波市豪雨災害で被災した家屋の修繕に大学生と一緒に取り組む

2014年8月に丹波市で起こった豪雨災害で被災した家屋の修繕に取り組むため、「災害復興ワークキャンプ」という滞在型講座を立ち上げ、2015年より大学生と一緒に特に被害の大きかった同市市島町前山地区に関わっている。

「土砂を撤去した後、手つかずになっていた家屋の片付け作業(現在、改修し住まいとして再生)」「被災した蔵を地域の交流拠点として再生(現在も作業進行中)」「土砂で流された庭の鹿柵の再生」「水に浸かり、傷んだ土壁の補修」などに取り組んでいる。

### ■空き家リノベーションⅢ「衣川會館の再生」

2015年度、佐治倶楽部として初めての空き家リノベーションに取り組んだ。丹波市から改修にかかる支援を受け、佐治のまちにある延床約100坪の町家「衣川邸」の再生に取り組んだ。

改修作業には、関西大学の大学生も多数参加し、職人の指導を受け、床張りや土壁塗りなどの作業を行った。また改修作業と同時に、地域住民や学生、専門家と一緒に「衣川邸」の活用を考えるワークショップを開催し、改修後の活用方法について議論を重ねた。

そして、2016年度から「衣川會館」という名称で本格的な活用が始まり、地元の方々がふらりと立ち寄れる「居場所」となっておりワークショップでたアイデア(セルフカフェ、コンサート、本を読めるスペース、ギャラリーなど)も少しずつ実践している。

現在、丹波市と協働しふるさとテレワーク事業の拠点として未改修の2階部分の改修に取り組んでおり、将来的にはシェアオフィス、コワーキングスペースを整備し「地域課題を仕事に変える」拠点づくりを目指している。

## 実績

### 主な受賞歴

- ・日本建築学会近畿支部事業「シナリオ丹波」設計・計画提案競技 丹波市長賞 (2006年度)
- ・第12回兵庫県人間サイズのまちづくり賞(まちづくり活動部門) (2010年度)
- ・国土交通省平成23年度 まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰 (2011年度)
- ・日本都市計画学会関西支部 第17回関西まちづくり賞 (2014年度)
- 「関西大学佐治スタジオと佐治倶楽部によるまちづくり活動—関わり続けるという定住のカタチによる農山村集落の地域再生—」(関西大学, 丹波市, 関西大学佐治スタジオ, 佐治倶楽部, 関西大学建築環境デザイン研究室 協働受賞)
- ・平成 27 年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰 文部科学大臣賞 (2015年度)
- 「空き家リノベーションの実践と住民による空き家活用活動を推進」

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

|   |              |   |    |                     |
|---|--------------|---|----|---------------------|
| 1 | 地域経営改革       | ○ | 7  | まちなか再生              |
| 2 | 地場産品発掘・ブランド化 |   | 8  | 若者自立支援              |
| 3 | 少子化対策        |   | 9  | 安心・安全なまちづくり         |
| 4 | 企業立地促進       |   | 10 | 環境保全                |
| 5 | 定住促進         | ○ | 11 | その他 (交流型定住の促進 空家再生) |
| 6 | 観光振興・交流      |   |    |                     |

## 関連ホームページ

農山村集落との交流型定住による故郷づくり [http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_env/2007gendaigp](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_env/2007gendaigp)  
空き家活用サークル「佐治倶楽部」 <http://sajiclub.jimdo.com>  
兵庫県「ひょうごキラリすと」 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/kirarisuto/kirarisuto20151019.html>  
丹波市移住定住ガイドTURN WAVE <https://teiju.info/challenge/demachi/>